

公表

児童発達支援事業所における自己評価総括表

○事業所名	スマイルFOUR			
○保護者評価実施期間	令和8年 2月 10日		～	令和8年 2月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	令和8年 2月 9日		～	令和8年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数)	9
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 26日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	運動専用のフロアがあり、ボルタリングなど様々な遊具・道具がある。	タイマーを使用し、適宜休憩を取りながら運動出来るようにしている。	屋上や公園遊びもより積極的に取り入れていきたい。
2	静かに過ごせる部屋が別に用意されている。	利用者が自由に使えるよう安全に整えている。	静の活動の種類も増やしていく。
3	臨床心理士による相談室設置。	随時受付している。予約は連絡アプリや専用電話を設定し取りやすい仕組みとなっている。	開設間もない為、周知に力を入れ利用してもらえるようにする。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ペアレントトレーニングや保護者向け研修の実施が行えていない。	日程調整や人的資源の不足。	職員の育成、人的資源の確保。
2			
3			